



World Documentary

ワールド・ドキュメンタリー 上映&感想会



カメラがとらえた世界の紛れもない真実——。
あなたの人生や考え方を変える作品に出会えるかもしれません。

2023年 **6月25日** (日)

- ①午前 10時30分～
- ②午後 2時30分～ (各30分前開場)

●会場=大東市立文化情報センター
DIC21

●料金=500円 (当日支払い)

●定員=各48人 (指定席)
※未就学児はご遠慮ください。

●受付=5月6日(土)から電話・来館で受付
大東市立生涯学習センターアクロス
072-869-6505



上映終了後に感想会を
30分程度するホウ
(参加自由)

午前
**10時
30分**
上映開始

①1日1ドルで生活 (56分)

グアテマラの貧困地域にて2ヶ月間たった1日1ドルで生活した若者たちの、実践ドキュメンタリー。56日間を所持金56ドルでどう生き抜き、貧困状態から抜け出させるのか、その方法を探っていく。



午後
**2時
30分**
上映開始

②もったいないキッチン (95分)

食のもったいないを美味しく楽しく解決！
舞台は「もったいない精神」の国、日本。
“もったいない精神”に魅せられ、オーストリアからやって来た食材救出人で映画監督のダーヴィド。日本を旅して発見する、サステナブルな未来のヒントとは。



©UNITED PEOPLE

★詳しいあらすじは裏面へ

【お問合せ先】大東市立生涯学習センター **アクロス**

〒574-0036 大阪府大東市末広町 1-301 ローレルスクエア住道サンタワー内
※住道駅南側高層マンション内

【TEL】072-869-6505 【FAX】072-870-1405 【E-mail】info@daito-across.jp

【開館時間】午前9時～午後10時 【休館日】毎月第2木曜日

【お願い】文化情報センターには専用の駐輪スペースがございません。
ご来館の際には公共交通機関をご利用ください。



感想会について

ワールドドキュメンタリーでは、上映終了後に感想を話し合う「感想会」を実施いたします！（参加自由）

感想会ルール

- ①何を感じたか、自由にお話しをする会です。
- ②ほかの人の感想を否定する発言をしないようにお願いいたします。
- ③スタッフの指示に従っていただけない場合は、ご退場いただく可能性があります。



映画あらすじ

1日1ドルで生活 (56分)

もしあなたが極度の貧困地域に生まれ育ったとしたら、どのように闘うだろうか？『1日1ドルで生活』は、この問いへの答えを探すべく、アメリカから4人の若者たちが実際に1日1ドルで生活し、貧困から抜け出す方法を探る実践ドキュメンタリーだ。予測不能な世界に生きていることを想定し、くじ引きでその日使える金額が決まる仕掛けを作り、実践の日々が始まっていく。彼らは、節約の他、現金を生み出すためのビジネスアイデアも実践する。しかし空腹や腹痛に苦しみながら、厳しい現実と直面することになる。それでも、20歳の女性ローサや12歳の男の子チノの優しさと強さに触れ、効果的な方法を粘り強く探していく。果たして「世界は変えられる」と思わせるような結果を出せるのだろうか。



もったいないキッチン (95分)

“もったいない”。元々は仏教思想に由来する言葉で、無駄をなくすということだけではなく、命あるものに対する畏敬の念が込められた日本独自の美しい言葉だ。そんな“もったいない”精神に魅せられ日本にやってきたのは、食材救出人で映画監督のダーヴィド・グロス。

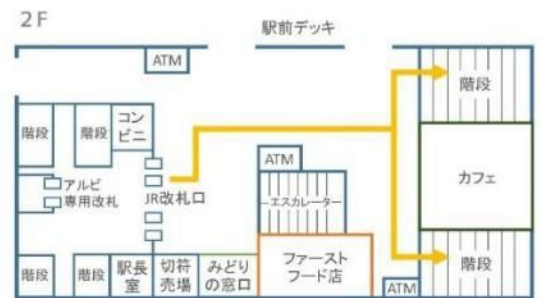
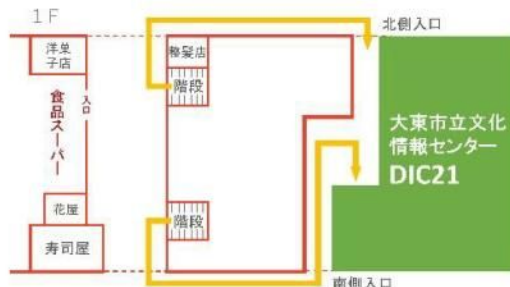
ところがもったいない精神を大切にきて来た日本の食品ロス、実は世界トップクラス。その量毎年643万トンで、国民一人あたり毎日おにぎり1個分。一家庭当たり年間6万円のまだ食べられる食べ物が捨てられている。ダーヴィドはコンビニや一般家庭に突撃し、捨てられてしまう食材を次々救出！キッチンカーで美味しい料理に変身させる“もったいないキッチン”を日本各地でオープンする。



★ご来場のお客様へ、お願いとご案内

当センターイベント参加時には感染症予防対策のため、以下を推奨しています。

- マスクの着用
 - 会場入場時の手指のアルコール消毒
 - ご自宅での検温等の体調確認
(当日、発熱や風邪のような症状のある方につきましては、参加をお控えください。)
- ※本番中は客席の換気を行います



※会場は生涯学習センターアクロスではなく、文化情報センターDIC21です。